



- | | |
|-----------|----------|
| ① 先台車 | ⑥ 電気発生装置 |
| ② 主台車 | ⑦ 油タンク |
| ③ 運転席(前2) | ⑧ 主振絞器 |
| ④ 仕切板 | ⑨ 単位スイッチ |
| ⑤ 水タンク | ⑩ 圧縮機 |

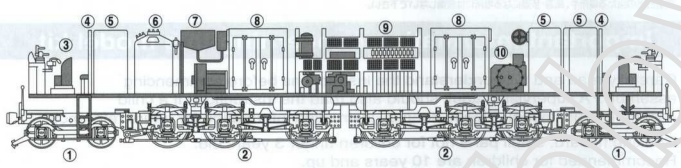
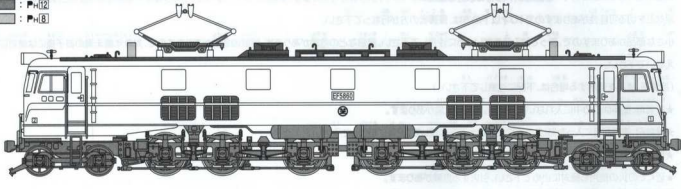
永年人々に親しまれてきた電気機関車、しかし時代の変化や文明の発達と共に電気機関車はその役割を終り、代りに電気を通じて走る電気機関車が登場した。EF58は、戦後の日本の電気機関車を代表する形式で、戦後の増備をはかるため、戦時形EF13形と戦前形のEF53形を合わせた旅客機として1948年に誕生した。EF58はその中でも代表的な形で各メーカーで大量に生産され国産に広く知られた。

1951年に新しいヘッド形状がはじかれ、流線型車体、積算用電気発生装置搭載の機関車として生まれ変わった。多数の急いづつかの形があるが、EF5829は先台車の変ったもので、EF5835、36は他の機関車の数や配置がらみ、すでに旧型として製造したグループは車体をEF13に作り、新車体を付けて、再登場したので従来のグループと外觀上の大きな相違はない。しかし172両にわたる大所帯であるため、正面部や先台車などに実用がある。EF580051とはお目同様に、として特別設計されたもので、特色がブーラー全面にわたって塗装されているステンレス製の車体。一方で大車との区別ができてお目同様に、EF58形の中、直造区間すべてのお目同様に、塗装した。直造区間へと移行する前に、ほとんどのEF58が解体されたが、一部が保存され、イベント列車で活躍している。

【EF58】
 機関車全長:19m900mm ●全高(パンタグラフを除く):3m530mm ●機関車重量:115,000kg ●軸重:26,400kg ●最大軸距:14.41m ●電気方式:直流1500V ●1時間定格出力(1500Vにて):1900kW ●1時間定格引張り力(60%界速):8180kg ●1時間定速度(60%界速):86km/h ●主電動機(形式×個数):MT42×6 ●動力伝達装置:1段歯車減速、フリカケ式 ●軸距比:27:75=1:2.68 ●駆動方式:半直直、3段組合、器界磁制御 ●制動装置:電磁空気単位スイッチ式 ●制動回電圧:100V ●ブレーキ装置:EL14ASエアブレーキ、ハンドブレーキ ●制動式:主台車HT60、先台車L1221

側面図

ボディ基本色: P-033
 ① P-033
 ② P-032
 ③ P-033



運転室内張り、機器類: P-032
 機関室床: P-032
 圧縮機・送風機など: P-032

このキットは昭和40年代に製作された金型を使用して限定生産されたものです。

- 1) 部品の多少のり、キズは割る承下さい。
- 2) 限定生産のため、少量以上のパーツ別売りは致しません。

使用色

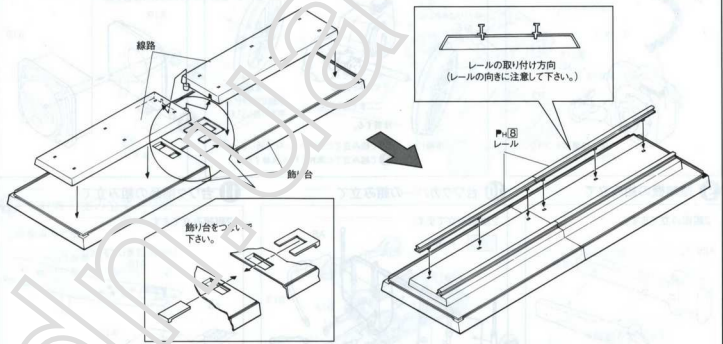
ブラック	H-01	①	あざき色	H-03	③
レッド	H-02	②	ウツクブルー	H-07	④
ブルー	H-03	④	フライトベージュ	H-09	⑤
グリーン	H-04	⑤	薄茶色	H-14	⑥
シルバー	H-05	⑥	ニュートラルグレー	H-16	⑦
ゴールド	H-06	⑦	風車ライトブルー-G5	H-18	⑧
つや消し白	H-08	⑧	ダークエンングリーン	H-24	⑨
つや消し黒	H-09	⑨			

※プラモデルの塗装には、必ずプラモデル用の塗料をご使用下さい。
 Use special paint for plastic models.

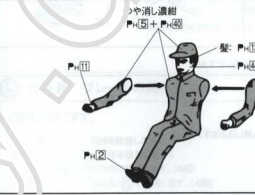
- ぐねやビーカラーと **Mr. COLOR** はまぜられません。
- H-01 は "Mr. GSI" オフ 水性ビーカラー の色番号です。
- C-01 は **Mr. COLOR** の色番号です。
- ★ およびフニッ... は別売りにお願いいたします。
- ★ 工具... については詳しい使用方法は、各商品の説明書をご覧ください。
- C-01 は "AQUEOUS HOBBY COLOR and Mr. Color" の色番号です。
- C-02 は "the color number of AQUEOUS HOBBY COLOR of GSI Cre. Corporation" の色番号です。
- C-03 は the color number of Mr. Color of GSI Cre. Corporation の色番号です。
- ★ As this kit does not include any paint and/or glue, please buy them by separately.
- ★ Please see the instructions of each product for the use of tools & paints in details.

1 レールの組み立て

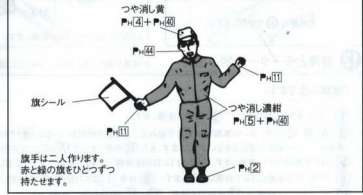
部品を接着する前に必ず仮組をして、バリがなかったらカッター等で取り除いてから接着するようにして下さい。



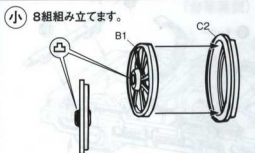
2 機関士の組み立て(2人)



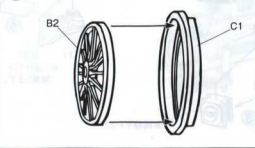
3 旗手の組み立て(2人)



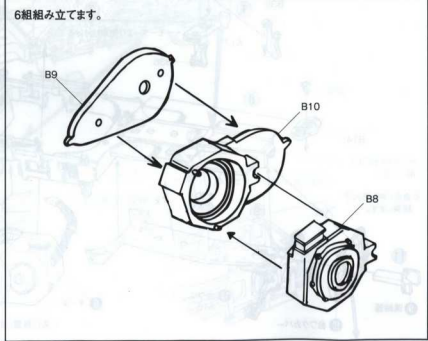
4 車輪の組み立て



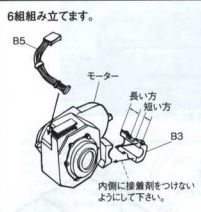
5 モーターの組み立て その1



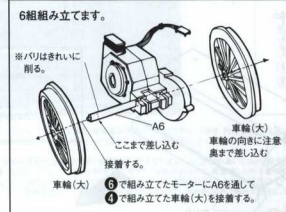
6 モーターの組み立て その2



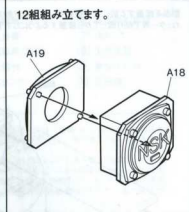
6 モーターの組み立て その2



7 モーターと車輪の組み立て



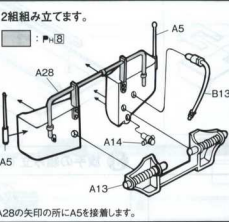
8 車輪軸キャップの組み立て



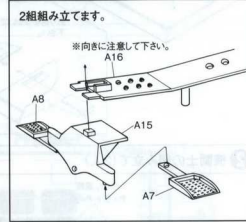
9 連結機の組み立て



10 台ワクカバーの組み立て

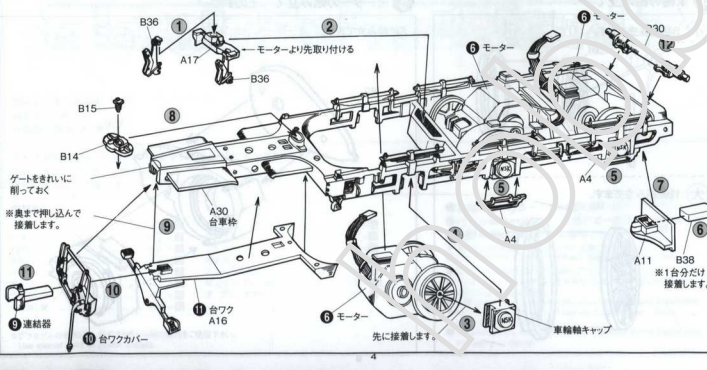


11 台ワク部品の組み立て

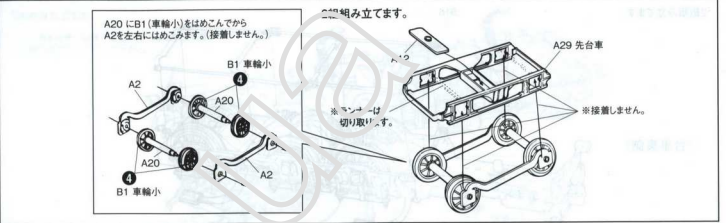


12 台車とモーターの組み立て

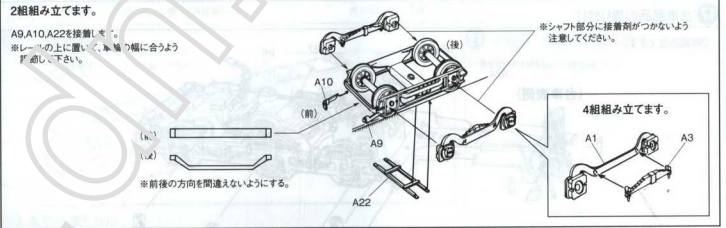
- 2組組み立てます。
- ① A17にB36を2個接着して、② 台車に接着します。
- ③ A、B、Cのモーターの車輪軸に④で組み立てた部品を両側からはめて⑤そのままモーターを台車の下から差し込みます。(車輪キャップのNSKが逆にならないようにします。また、BのモーターはA、Cとは逆の向きになります。)
- ⑥ A4を各車輪の下に接着します。⑦ A11にB38を接着して、⑧ 台車の下から接着します。
- ⑨ B14にB15を差し込んで台車に接着します。⑩ 台車(上)にA16台車(下)を接着します。
- ⑪ 台ワクカバーを接着後⑫ 連結器を接着。⑬ B30を台車後部に接着します。



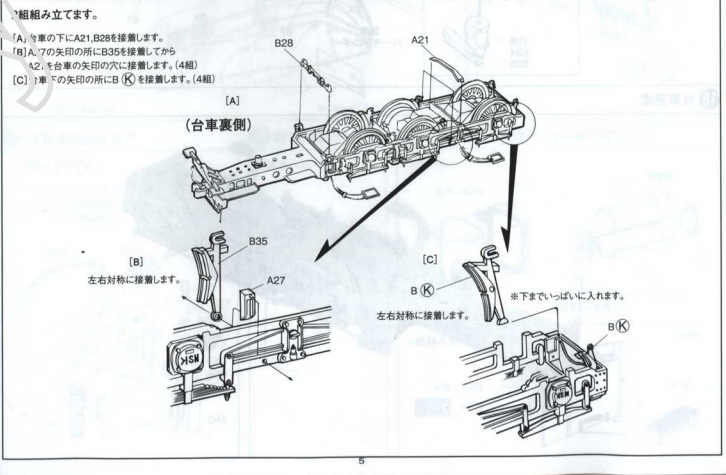
13 先台車の組み立て その1 (車軸部と台枠)



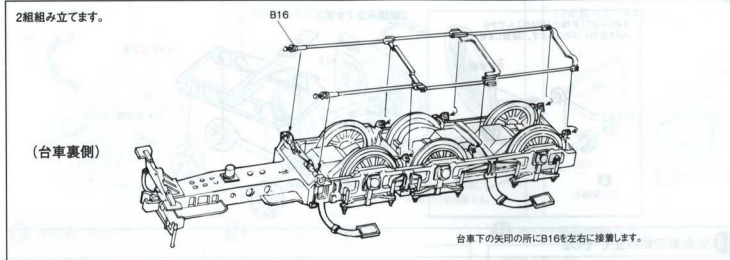
14 先台車の組み立て その2



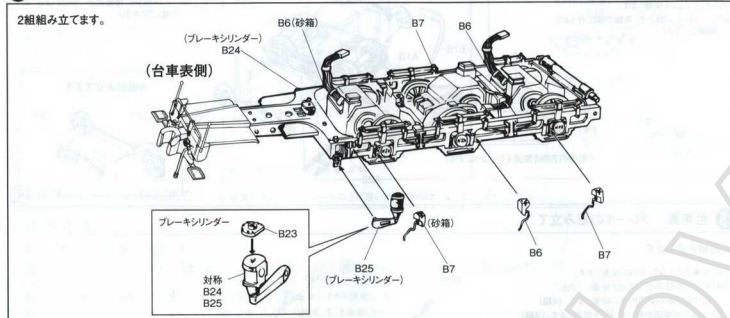
15 台車車軸ブレーキの組み立て



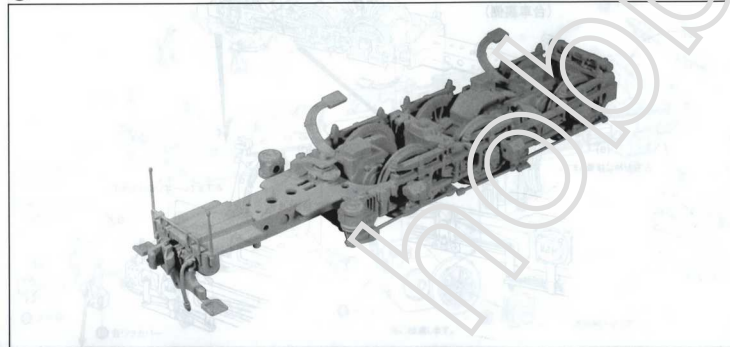
16 プレーキ棒の取り付け



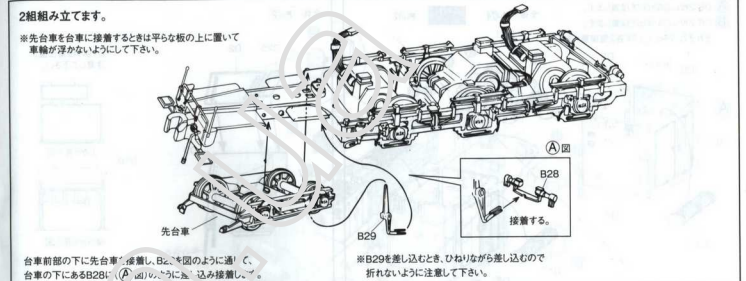
17 台車部品の取り付け



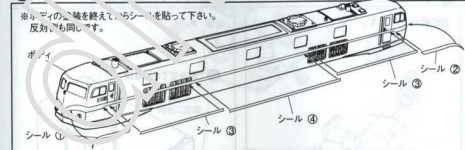
18 台車完成



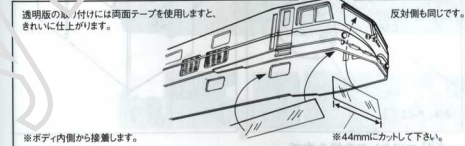
19 先台車の取り付け



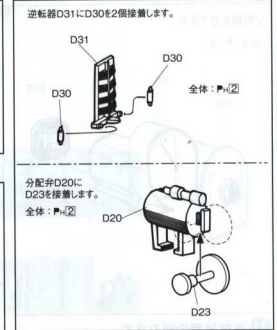
20 シールの貼り方



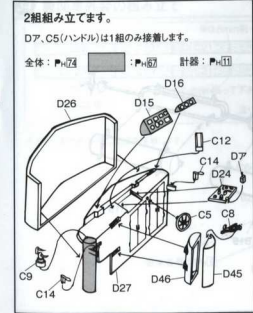
22 風防の取り付け



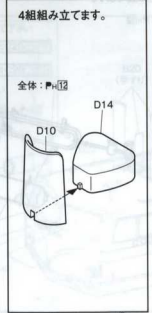
21 逆転器、分配弁の組み立て



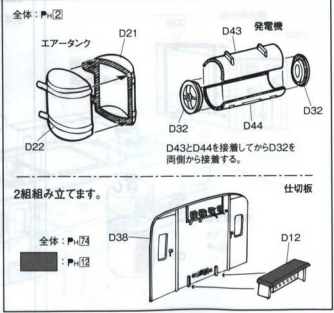
23 運転席の組み立て



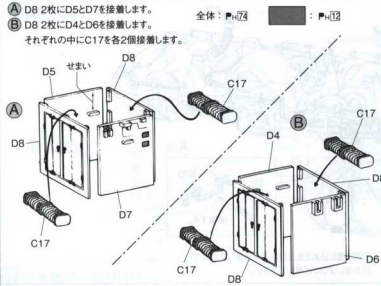
24 座席の組み立て



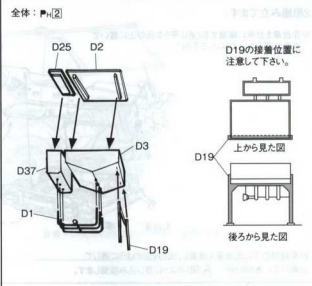
25 エアータンク・発電機・仕切板の組み立て



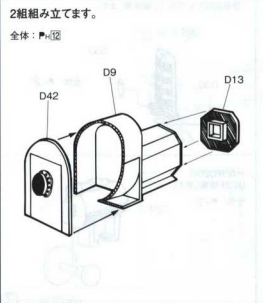
26 抵抗器の組み立て



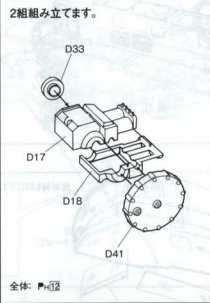
27 油タンクの組み立て



28 送風機の組み立て



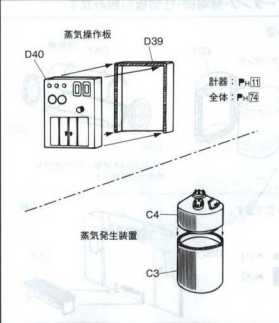
29 圧縮機の組み立て



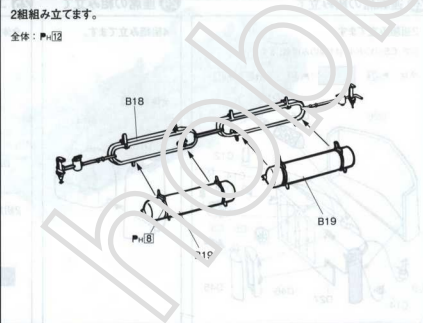
30 水タンクの組み立て



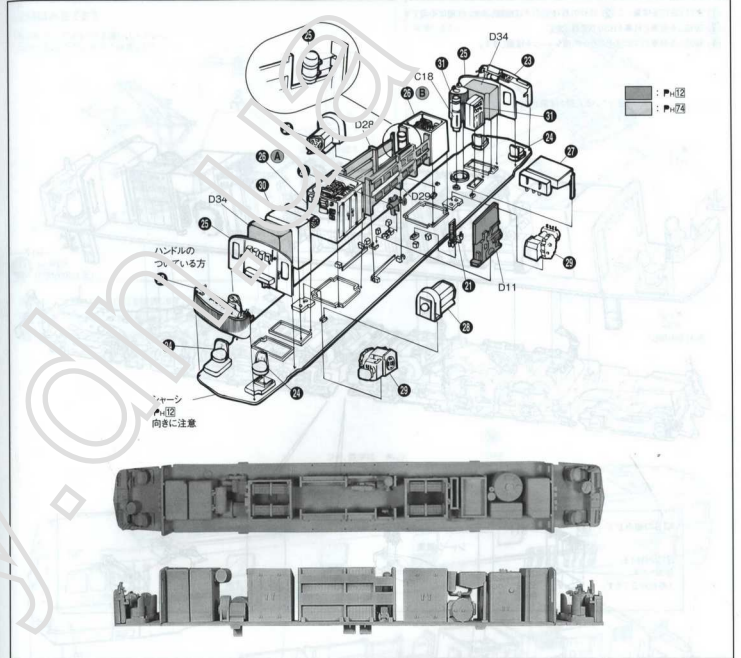
31 蒸気装置の組み立て



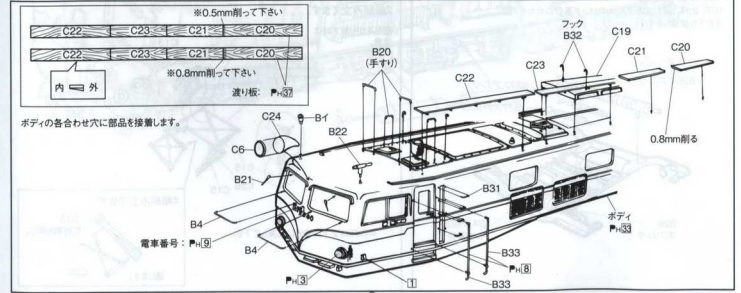
32 エアタンクの組み立て



33 機関車内部の組み立て

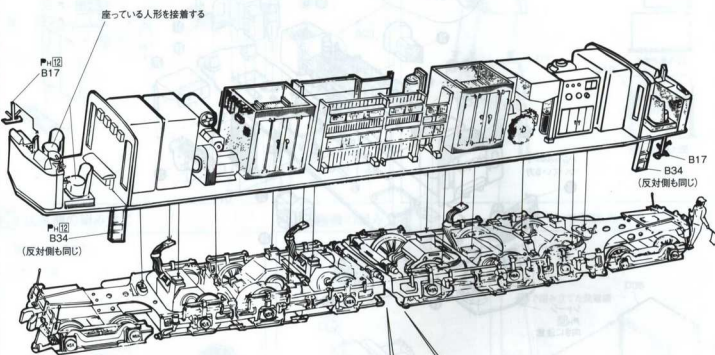


34 機関車外装の組み立て



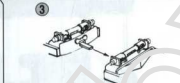
35 台車とシャーシの取り付け

- 1 B11とB12を接着して 2 台枠の最後部の下に接着します。(1組は不用です。)
- 3 完成した台車と台車をB38で接着します。
- 4 完成した台車の矢印のところへ内部シャーシを接着します。



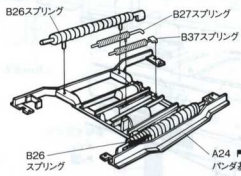
ATSの組み立て

- 1 B12とB11を接着します。1組組み立てます。



36 パンタグラフ基台の組み立て

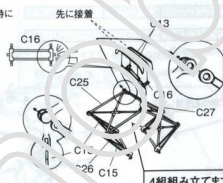
B26, B37, B27, B26&A24のパンタ基台の合わせ穴にそれぞれ接着します。



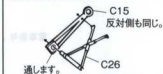
37 パンタグラフの組み立て

2組組み立てます。

部品を切り離す時に注意。



4組組み立てます。

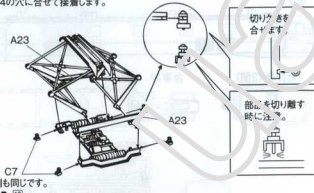


※C25は下の穴に注意して下さい。

38 パンタグラフの取り付け その1

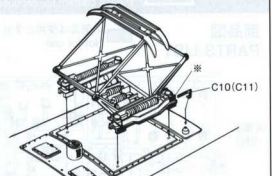
2組組み立てます。

A23の穴にC26の凸を差し込んでからA23をA24の穴に合わせて接着します。



39 パンタグラフの取り付け その2

パンタグラフをボディの屋根に接着します。

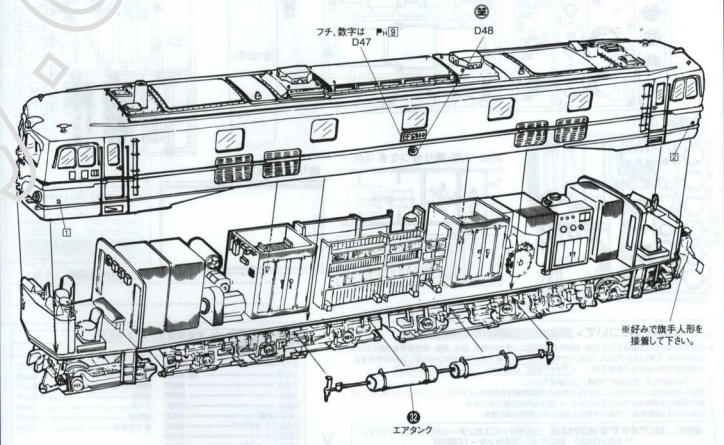


C10を半の部分に接着します。C11も同じようにもう一方のパンタグラフとボディに接着します。

40 完成

- 1 ボディ側面C41を接着します。(反対側も同じです。)
- 2 シャーシにエアタンクを接着します。(反対側も同じです。)
- 3 ボディを前からゆっくりはめて完成です。(接着はしません。)

※ボディのイラストは一部省略してあります。



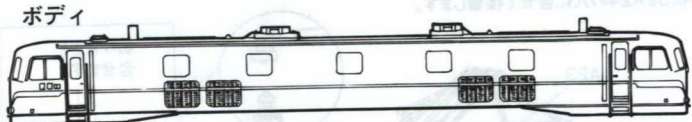


組み立てる前に部品・デカール等、キット内容をよくお確かめ下さい。
万一、欠品や不良品がありましたらお客様サービスセンターまでご連絡下さい。

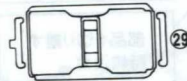
Please confirm the product contents with the following PARTS LIST before assembly

部品図
PARTS LIST

の部品は使用しません。
Not for use

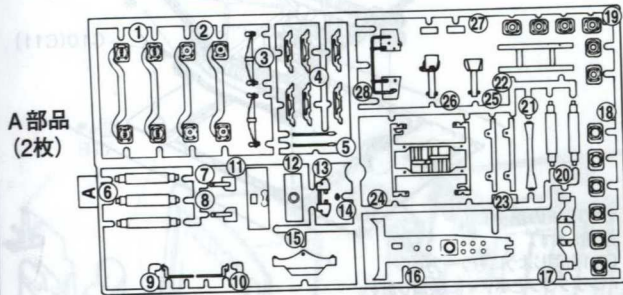
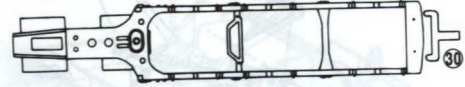


ボディ

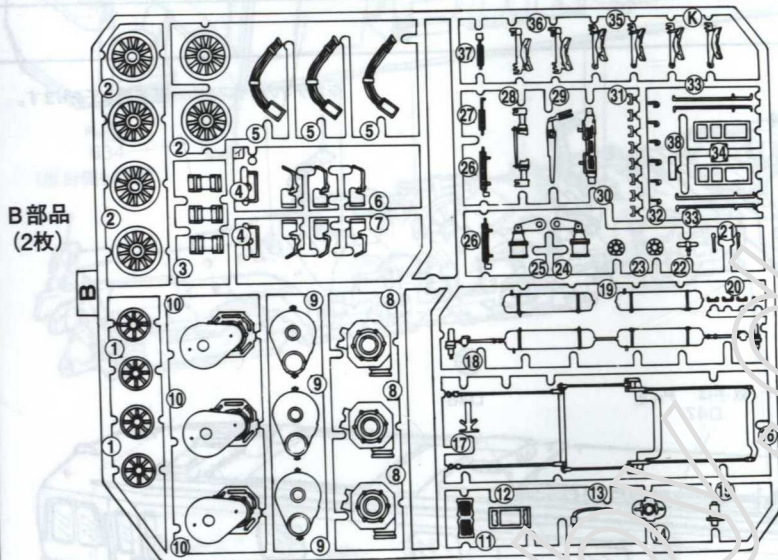


先台車 (2個)

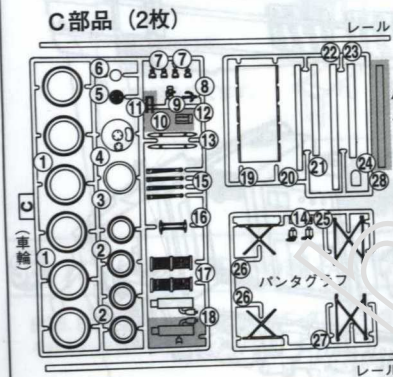
台車枠 (2個)



A 部品
(2枚)

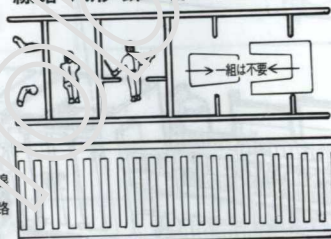


B 部品
(2枚)



C 部品 (2枚)

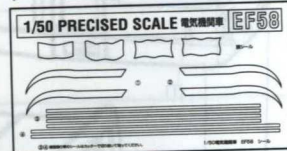
線路・人形・飾り台つなぎ (2枚)



飾り台 (2枚)



シール



EF58用透明板 (3枚)

<パーツの注文について>

お届けには2~3週間かかる場合があります。

★ 部品を紛失されたり破損された方は、右記の必要部品に○をつけ住所、氏名、名前、電話番号を明記しハガキ又はFAXにて申し込み下さい。(コピーでも可)Eメール又はアオシマWEBからも申し込みができます。お電話での申し込みはご遠慮下さい。(アオシマWEB URL: <http://www.aoshima-bk.co.jp>)

※ パーツの複数注文、改造目的での購入はご遠慮下さい。
※ 商品の代金は先払いになります。ご注文頂いた商品のご請求明細をお送り致しますので、先にお支払いをお願い致します。
※ 部品価格には消費税が含まれております。※ 別途送料が必要となります。
※ 商品の仕様(成型色等)、料金は予告なく変更となる場合があります。

連絡先: (株)アオシマ文化教材社 お客様サービスセンター(平日 9:00~17:00)
〒420-0922 静岡市葵区流通センター12番3号
TEL: 054-263-2595 FAX: 054-265-5230 Eメール: service@mail.aoshima-bk.co.jp

SERVICE AFTER THE SALES

Only claims can be accepted. Not for Sales. Please contact the local dealer where you bought.

JAPAN NATIONAL RAILWAY ELECTRIC LOCOMOTIVE SERIES No.06 EF58

Body	Tree C (Wheel)	Chassis
Wheel base A	Tree C (Pantograph)	Rail-figure
Wheel base B	Tree C (Parts)	Base
Tree A	Tree C (Rail)	Seal
Tree B	Tree D	Plate
		Assembling instructions

シリーズ名・番号 1/50 電気機関車シリーズ No.06

商品名	EF58	価格	
ボディ	1500円	D部品	1000円
先台車	1枚 600円	シャシ	600円
台車枠	600円	線路人形・飾り台つなぎ	600円
A部品	600円	飾り台	600円
B部品	1000円	シール	500円
C部品(車輪)	600円	透明板	400円
C部品(パンタグラフ)	600円	組立説明書	400円
C部品(パーツ)	600円		
C部品(レール2本)	600円		

※上記の価格は1枚の価格です

For Japanese use only

2017.06.ME

住所: □□□-□□□□

電話番号 () -

氏名